 資 料

食生活未来予測 1970 詳報

 吉川誠次*・木村 進*・西丸震哉*・宮崎基嘉*^{*)}

田村真八郎*・加藤清昭*・石間紀男*

Eating Life in the Future: Forecast 1970, Details

 SEIJI YOSHIKAWA, SUSUMU KIMURA, SHINYA NISHIMARU, MOTOYOSHI MIYAZAKI,
 SINPATIRO TAMURA, KIYOAKI KATOH and TOSHIO ISHIMA

食生活の全般的な将来に関する、デルフィ法による未来予測のアンケート調査結果のうち、本調査(第2回アンケート)の主要集計結果のみについては、さきに速報(食品工誌, 17, (10) 467~482, 1970)として公表した。今回の本報告では、このたびの食生活未来予測の内容について、さらに詳細に検討を加えるための資料として、1. 予備調査(第1回アンケート)の結果, 2. 本調査(第2回アンケート)の集計の内訳, 3. 今回の調査に回答いただいたパネル氏名, を公表する。

なお、食生活未来予測 1970 の目的、方法などについては速報中でのべたので省略する。

集計結果の説明

1. 第1回アンケートの集計結果

第1回アンケートの集計結果は表の左側部分に記載されている。

設問の文章は第1回アンケートの際のものである。

回答数は、それぞれの設問について回答が記載されていた総数を示す。

次の欄の A, B, C に続く数値は、A (わからない), B (来ないと思う), C (来ると思う) と答えた人の % を示す。

次の予測時期の数字のうち、<早>と<遅>に続く数値は、C 回答をしたパネルが、それぞれの事象の実現時期を早めと遅めに見つもあった場合の予測時期各々の平均

値を示す。またその下の単に続く数値は、早めと遅めの予測を行わず、単一の予測時期を回答してきたパネルの予測年の平均値を示す。なお、このような単発回答をした人は C 回答総数のほぼ 30% 程度あった。予測時期の数値は西暦年であるが、簡単にするため、1900 年代のものは始めの 19 を、2000 年代のものは始めの 20 を省略して示してある。この点については、第2回アンケートの予測時期についても同様である。

2. 第2回アンケートの集計結果内訳け

第2回アンケートの集計結果は表の右側部分に記載されている。

設問の文章は第2回アンケート時のものであり、第1回の設問と変わっている場合は、修正と附記されている。

それより右側は5段に分かれており、最上段に(専)と示してあるのは、それぞれの設問に関してとくに専門度の高いと思われるパネルメンバーの集計結果である。そのパネルメンバーの選定は、回答者の記載による専攻分野で行ない、(専)に続く部分に略号——農(農業生産), 水(水産), 畜(畜産), 科(食品科学), 栄(栄養学), 家(家政学), 流(流通関係), 工(食品工業)——で記載してある。

第2段, 第3段, 第4段は自信度別の集計を示し、それぞれの設問の回答について、自信度○, △, ×に印をつけた人の集計である。 (106頁へつづく)

* 食生活未来予測グループ, 農林省食糧研究所(東京都江東区塩浜 1-4-12)

Futurology Group, Food Research Institute, Ministry of Agriculture and Forestry. Kōtō-ku, Tokyo.

** 現在女子栄養大学(東京都豊島区駒込 3-24-3)

Present Address, Kagawa Nutrition College. Toshima-ku, Tokyo.

第2回調査集計結果

設 問	回 答 数	回 答			設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	実現可能性			B回答の理由				C回答の予測時期			社会の状況からみた必要性		
		A わ か ら な い % %	B 来 な い % %	C 来 る と 思 う % %				S 社 会 的	T 技 術 的	E 経 済 的	M 其 他	四分位数 (早)	中位数 (中)	四分位数 (遅)	+	±	-			
1 世界の食糧生産が人口増加に追いつかず、かなり広域的な食糧危機が到来する時期は.....	227	A 7 B 45 C 48		早 84 遅 95 単 90	1 世界の食糧生産が人口増加に追いつかず、かなり広域的な食糧危機が到来する時期は.....	専(農、水、畜)の集計 自信度○の集計 〃 △ 〃 〃 × 〃 全体の集計	48 140 196 8 355	A わ か ら な い % %	B 来 な い % %	C 来 る と 思 う % %	%	%	%	%	85 89 92 87 91 93 86 89 92 87 92 92 86 90 92		%	%	%	
2 人類が人口と食糧の問題を解決して、飢饉のおそれから解放される時期は.....	222	A 15 B 11 C 74		早 88 遅 01 単 97	2 人類が人口と食糧の問題を解決して、飢饉のおそれから解放される時期は.....	専(農、水、畜)の集計 ○ △ × 全	48 126 198 16 355		8 4 88 2 10 88 7 7 86 13 13 75 7 8 85	0 100 0 0 11 56 11 22 8 42 0 50 50 50 0 0 16 48 4 32				90 93 00 89 92 99 91 94 99 95 99 10 90 93 99		96 4 0 96 3 1 93 7 0 81 13 6 93 6 1				
3 核エネルギーなどの大規模エネルギーを利用して、台風、雨量、潮流、砂漠、極地などをコントロールし、食糧生産に利益をもたらす時期は.....	226	A 14 B 14 C 72		早 90 遅 02 単 01	3 核エネルギーなどの大規模エネルギーを利用して台風、雨量、潮流、砂漠、極地などをコントロールし、食糧生産に利益をもたらす時期は.....	専()の集計 ○ △ × 全	96 216 28 356		3 9 88 3 9 88 29 11 61 6 10 84	0 56 33 11 5 67 19 10 0 75 25 0 3 66 23 9				88 93 99 92 95 99 95 00 10 91 94 99		89 9 2 86 13 2 75 21 4 86 12 2				
4 国際的な規模で食糧の流通機構が整備され、世界的に食糧生産の地域分相がなされる時期は.....	221	A 10 B 18 C 72		早 86 遅 99 単 97	4 国際的な規模で食糧の流通機構が整備され、世界的に食糧生産の地域分相がなされる時期は.....	専(農、水、畜、漁)の集計 ○ △ × 全	69 120 210 15 357		7 12 81 4 9 87 3 11 86 13 20 67 4 10 86	22 22 22 33 25 17 17 42 22 13 9 57 67 0 33 0 26 13 13 47				90 92 97 87 92 95 87 92 97 92 97 97 87 92 96		88 10 2 93 5 2 85 14 1 80 7 13 88 11 2				

5 遺伝と形質発現のメカニズムが解明され、食用作物の人為的形質転換技術が開発される時期は……	A 22 B 6 C 72	早 85 遅 97 単 94	5 (修正) 遺伝物質と形質発現との関係が解明され、それを利用して食用作物の人為的形質転換技術(遺伝工学)が開発される時期は……	専(農)の集計 ○ △ × 全	23 90 209 36 355	0 9 91 6 3 91 7 3 89 43 3 54 14 3 83	0 100 0 0 33 67 0 0 0 83 17 0 0 0 0 100 9 64 9 18	90 92 95 85 90 92 87 92 95 92 96 20 87 91 95	82 14 87 10 76 23 61 36 77 20	5 3 1 3 2
6 遺伝と形質発現のメカニズムが解明され、家畜の人為的形質転換技術が開発される時期は……	A 27 B 7 C 66	早 87 遅 99 単 97	6 (修正) 遺伝物質と形質発現との関係が解明され、それを利用して家畜の人為的形質転換技術(遺伝工学)が開発される時期は……	専(畜)の集計 ○ △ × 全	14 81 212 40 357	36 0 64 12 2 85 9 4 87 38 8 55 16 4 80	0 0 0 0 0 100 0 0 0 100 0 0 67 0 0 33 17 67 0 17	94 97 97 87 92 95 92 95 99 92 96 20 90 94 98	50 50 81 16 71 29 58 39 72 27	0 3 0 3 1
7 石油を原料とする酵母のような微生物資源が、飼料として普及する時期は……	A 1 B 4 C 95	早 75 遅 82 単 79	7 (修正) 石油成分を原料とする酵母のような微生物資源が飼料として普及する時期は……	専(水、畜、科、工)の集計 ○ △ × 全	164 271 76 4 357	0 1 99 0 0 100 0 0 100 75 25 0 1 0 98	0 0 100 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 100 0 0 0 100 0	75 77 79 76 77 79 76 79 82 — — — 76 77 79	91 8 93 6 70 30 — — — 88 12	1 1 0 0 1
8 石油を原料とする酵母のような微生物資源が、食糧として広く利用される時期は……	A 5 B 14 C 81	早 80 遅 89 単 86	8 (修正) 石油成分を原料とする酵母のような微生物資源が蛋白加工食品(例えばソーセージ、カマボコなど)の原料として利用される時期は……	専(水、畜、科、工)の集計 ○ △ × 全	164 222 121 5 355	1 4 95 0 4 96 3 3 94 60 0 40 3 3 94	50 25 25 0 38 25 13 25 50 0 0 50 0 0 0 0 40 20 10 30	80 82 85 79 82 84 80 83 88 81 81 86 79 82 85	72 25 84 13 47 49 60 20 70 26	3 4 4 20 4
9 石油あるいは無機炭素源から、食用糖質の化学合成を工業的に行なう時期は……	A 22 B 11 C 67	早 85 遅 96 単 89	9 石油あるいは無機炭素源から、食用糖質の化学合成を工業的に行なう時期は……	専(科、工)の集計 ○ △ × 全	146 99 216 32 364	11 14 75 5 17 78 11 8 81 41 0 59 15 10 75	21 11 68 0 13 7 67 13 11 16 74 0 0 0 0 0 11 11 71 6	87 91 93 85 87 91 87 90 93 87 91 94 86 89 92	57 35 68 19 55 39 40 53 57 35	9 13 6 7 8
10 石油あるいは無機炭素源から、食用脂質の化学合成を工業的に行なう時期は……	A 22 B 10 C 68	早 85 遅 96 単 91	10 石油あるいは無機炭素源から、食用脂質の化学合成を工業的に行なう時期は……	専(科、工)の集計 ○ △ × 全	146 112 206 29 362	11 9 80 5 9 87 10 6 83 39 0 61 14 6 80	20 10 70 0 0 0 75 25 18 18 64 0 0 0 0 0 10 10 68 11	87 90 92 83 87 90 87 90 92 87 92 95 85 89 92	60 33 66 24 57 37 33 63 58 35	7 10 6 4 7

注：説明 1 から 19 までは世界全体の問題として全面核戦争などの変動は起こらないとの想定で回答していただきました。
説明 20 以降については日本の問題として戦争などの混乱状態は起こらないとの想定

第2回調査集計結果

設 問	回 答 数	A B C			C 回 答 の 予 測 時 期 %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	実現可能性			B回答の理由			C回答の予測時期			社会の状況からみた必要性
		A わ か ら な い % %	B 来 な い と 思 う % %	C 来 る と 思 う % %					A わ か ら な い % %	B 来 な い と 思 う % %	C 来 る と 思 う % %	S 社 会 的 % %	T 技 術 的 % %	E 経 済 的 % %	M そ の 他 % %	四分 位 数 (早)	中 分 位 数 (中)	
11 石油あるいは無機炭素から、食用蛋白質の化学合成を工業的に行なう時期は……	226	A 23 B 14 C 62	早 87 遅 99 中 95	11 石油あるいは無機炭素から、食用蛋白質の化学合成を工業的に行なう時期は……	専(科,工)の集計 自信度○の集計 〃△〃 〃×〃 全体の集計	146 97 220 30 363	8 14 79 3 15 82 7 9 83 30 3 67 12 10 78	11 39 50 0 0 23 69 8 11 22 61 6 0 0 0 0 6 25 63 6	89 92 97 82 88 93 89 92 97 91 92 96 87 91 96	65 28 7 72 21 7 63 32 5 70 22 7 66 28 6								
12 光合成のメカニズムを植物の栽培によらずに工業的に利用するようになる時期は……	223	A 28 B 13 C 59	早 86 遅 97 中 93	12 光合成のメカニズムを糖業(修正)の栽培によらずに工業的に利用して食用繊維の生産を行なう時期は……	専(農,科,工)の集計 ○ △ × 全	168 73 221 34 363	17 12 71 7 14 79 12 7 81 62 6 32 22 8 70	21 37 37 5 0 45 45 9 20 33 47 0 100 0 0 0 14 34 48 3	88 92 98 87 92 97 88 92 97 88 92 10 87 92 96	61 32 6 72 21 7 64 34 3 58 36 6 64 32 4								
13 使用後次第に分解しゴミ・公害を起さない腐行性プラスチック包装材料が開発される時期は……	225	A 14 B 4 C 82	早 77 遅 86 中 81	13 使用後次第に風化分解してしまいう腐行性プラスチック包装材料が開発され、ゴミ公害が起こらなくなる時期は……	専(流,工)の集計 ○ △ × 全	81 153 184 13 363	5 1 94 1 4 95 4 3 93 31 0 69 6 3 91	0 100 0 0 0 83 17 0 20 60 0 20 0 0 0 0 8 67 8 17	79 82 83 78 80 82 79 82 83 82 85 96 78 81 82	99 1 0 99 1 0 96 4 1 92 8 0 97 3 0								
14 長期宇宙旅行用の「排泄物・食糧再生システム」が開発され、その技術が地球上でも利用される時期は……	227	A 26 B 25 C 49	早 84 遅 96 中 91	14 長期宇宙旅行用の「排泄物・食糧再生システム」(エネルギーのみ供給されれば半永久的に食糧を生産し続けることのできる閉空間)が開発される時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	80 189 56 363	15 29 56 22 20 58 50 18 32 30 22 48	23 29 24 24 23 43 14 20 56 11 11 26 30 32 18 20	83 87 92 87 92 96 89 92 96 86 91 95	47 31 22 36 46 19 24 44 33 37 41 22								

15 食生活とガンとの関係が解明される時期は……	A 16 B 4 C 80 223	早 80 遅 90 単 85	15 食生活とガンとの関係が解明され、かなりの癌予防し得るようになる時期は……	専(科,栄,家)の集計 ○ △ × 全	111 115 209 29 364	5 2 93 4 2 94 4 0 95 17 3 79 7 1 92	0 0 0 100 0 100 0 0 0 100 0 0 0 0 0 100 0 60 0 40	82 86 89 81 82 86 82 86 89 83 86 92 81 84 88	97 2 1 98 2 0 97 3 1 93 4 4 97 3 1
16 食生活と成人病との関係が解明される時期は……	A 12 B 2 C 86 223	早 79 遅 88 単 83	16 血管のコレストロール沈着を予防する食生活改善に成功する時期は……	専(科,栄,家)の集計 ○ △ × 全	111 145 185 20 364	0 1 99 0 1 99 2 1 97 15 0 85 3 1 96	0 100 0 0 0 100 0 0 0 100 0 0 0 0 0 0 0 100 0 0	80 82 85 79 81 83 81 82 85 82 85 92 79 82 84	97 3 0 97 2 1 91 9 0 88 6 6 94 6 0
17 食欲をコントロールする方法が開発される時期は……	A 35 B 26 C 39 223	早 79 遅 89 単 84	17 食欲をコントロールする方法が開発される時期は……	専(科,栄)の集計 ○ △ × 全	109 96 171 49 365	28 29 42 16 43 42 31 24 45 57 27 16 36 28 36	61 16 0 23 56 22 0 22 66 7 0 27 44 22 0 33 59 15 0 26	80 83 87 79 82 86 81 85 87 82 84 87 81 83 87	28 43 29 33 33 35 24 54 23 15 34 51 25 44 32
18 食生活が人間の知的、肉体的能力に及ぼす影響が解明される時期は……	A 35 B 10 C 57 223	早 83 遅 93 単 86	18 人間の知能、学習能力に及ぼす食事の影響がかなりの程度明らかになる時期は……	専(科,栄)の集計 ○ △ × 全	109 60 224 48 365	17 14 69 12 10 78 20 11 69 42 4 54 26 10 64	7 64 0 29 33 67 0 0 13 70 0 17 100 0 0 0 23 66 0 11	85 88 92 81 83 87 85 88 92 86 89 92 83 87 91	58 38 5 75 20 5 52 44 4 44 44 11 55 40 5
19 人間の消化・吸収機能をコントロールする手法が開発される時期は……	A 36 B 14 C 50 220	早 85 遅 97 単 88	19 人間の消化・吸収機能をコントロールする手法が開発される時期は……	専(科,栄)の集計 ○ △ × 全	109 54 224 48 365	30 11 59 30 17 54 29 9 65 58 10 31 36 11 53	20 60 0 20 43 57 0 0 26 53 0 21 40 20 0 40 32 47 3 18	86 91 95 82 87 91 85 90 94 87 91 97 85 89 93	46 43 12 47 42 11 43 51 6 28 58 14 41 51 8
20 人工環境の利用による生鮮野菜・果実の周年工場生産が実用化される時期は……	A 7 B 6 C 87 225	早 80 遅 90 単 86	20A 人工環境の利用による生鮮野菜(イチゴ,メロンなど)の周年工場生産が実用化され季節生産から脱却する時期は……	専(農)の集計 ○ △ × 全	22 224 136 5 367	0 5 95 0 1 98 0 6 94 20 0 80 1 3 96	100 0 0 0 0 0 100 0 13 0 88 0 0 0 0 0 9 0 91 0	82 83 85 80 82 84 81 83 87 81 82 84 80 82 84	73 23 5 87 12 1 64 35 1 50 50 0 78 21 1

第2回調査集計結果

第1回調査集計結果					第2回調査集計結果												
設問	回答数	A わからない % %	B 来ないと思う % %	C 来ると思う % %	C 回答の予測時期 %	設問 (修正の有無)	集計の区分	集計数	実現可能性 A わからない % % B 来ないと思う % % C 来ると思う % %			B回答の理由 S 社会的 T 技術的 E 経済的 M その他 % % %			C回答の予測時期 四分位数 (早) 四分位数 (遅) (運)		社会の状況から みた必要性 + - % % %
		A	B	C	早 遅 単	20B 人工環境の利用による果実 (ミカン、リンゴなどの周年工場生産が実用化され季節生産から脱却する時期は.....	専(農)の集計 自信度○の集計 〃△〃 〃×〃 全体の集計	22 130 186 22 361	0 41 59 4 27 69 9 22 69 27 9 64 10 25 65	11 33 56 9 33 48 8 23 68 0 0 100 9 28 58	0 9 3 0 5	% % % % %	87 89 92 82 85 90 85 89 93 85 89 92 83 87 92		48 33 14 62 23 10 46 47 7 25 45 30 50 40 10		
21 野菜・果実の細胞組織を栽培によらず大量組織培養により生産するようになる時期は.....	227	A 24 B 26 C 50			早 87 遅 99 単 88	21 イチゴ、トマトなどの細胞組織を大量組織培養により(栽培によらずに)生産するようになる時期は.....	専(農、科)の集計 ○ △ × 全	111 88 197 34 366	17 31 52 13 38 50 19 31 49 53 26 21 28 31 41	11 40 43 26 43 26 14 48 34 0 63 13 16 48 31	6 6 3 25 5	% % % % %	91 93 98 83 90 93 91 93 93 92 95 98 88 92 97		43 45 12 40 34 26 35 54 11 27 56 18 35 49 17		
22 大腔菌を利用する栽培漁業が広く実用化される時期は.....	227	A 9 B 4 C 87			早 81 遅 90 単 85	22 大腔菌を利用する栽培漁業が実用化される時期は.....	専(水)の集計 ○ △ × 全	13 169 166 17 367	0 0 100 1 1 99 2 1 97 29 0 71 4 1 95	0 0 0 0 0 100 0 67 33 0 0 0 0 50 50	0 0 0 0 0	% % % % %	83 87 91 81 84 86 82 85 87 83 87 88 81 84 87		92 0 8 98 2 0 89 10 1 59 41 0 92 7 1		
23 マダロ、カツオなどの回遊魚を、孵化放流・帰還させる方式で漁船を使わずに捕獲するようになる時期は.....	224	A 43 B 16 C 41			早 83 遅 94 単 89	23A マダロ、カツオなどの回遊魚を、孵化放流・餌料投与などにより増殖するようになる時期は.....	専(水)の集計 ○ △ × 全	13 88 185 44 366	15 8 77 11 8 80 21 10 69 64 5 32 32 8 60	0 100 0 0 100 0 5 70 20 0 50 50 4 75 19	0 0 5 0 4	% % % % %	83 87 90 81 87 90 84 87 92 83 88 93 82 87 91		92 8 0 91 9 0 79 21 0 64 34 2 81 19 0		

23B 魚類の大部分の捕獲法が漁船を使わずに捕獲する手法(超音波による誘導など)に置き換わる時期は……	A B C	早 遅 単	専(水)の集計 ○ △ × 全	12 69 185 60 361	25 42 33 13 13 74 24 18 58 53 15 32 35 16 50	0 80 20 0 0 44 44 11 3 76 9 12 0 100 0 0 2 74 13 11	78 84 98 82 85 89 86 89 94 82 92 00 83 87 92	58 42 0 81 19 0 62 35 3 54 33 9 65 32 3	
				専(畜)の集計 ○ △ × 全	14 127 192 28 364	14 0 86 1 2 98 3 5 92 25 11 64 6 5 89	0 0 0 0 0 100 0 0 0 30 60 10 50 0 50 0 6 31 56 6	77 82 88 82 84 88 84 87 91 86 90 95 82 86 90	92 8 0 90 8 2 79 19 2 56 36 8 82 17 2
				専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	100 56 174 66 364	31 51 18 20 59 21 26 44 30 52 30 18 40 39 21	8 52 38 2 9 51 40 0 6 56 34 4 0 74 21 5 7 56 34 3	92 98 10 83 88 95 92 97 10 92 94 97 91 96 00	33 49 18 36 34 30 27 60 13 31 51 19 30 52 18
24 肉牛飼育の全面的自動化(牧野を必要としない)が行なわれる時期は……	A B C 225	早 遅 単	専(畜)の集計 ○ △ × 全	14 127 192 28 364	14 0 86 1 2 98 3 5 92 25 11 64 6 5 89	0 0 0 0 0 100 0 0 0 30 60 10 50 0 50 0 6 31 56 6	77 82 88 82 84 88 84 87 91 86 90 95 82 86 90	92 8 0 90 8 2 79 19 2 56 36 8 82 17 2	
				専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	100 56 174 66 364	31 51 18 20 59 21 26 44 30 52 30 18 40 39 21	8 52 38 2 9 51 40 0 6 56 34 4 0 74 21 5 7 56 34 3	92 98 10 83 88 95 92 97 10 92 94 97 91 96 00	33 49 18 36 34 30 27 60 13 31 51 19 30 52 18
				専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	99 57 161 67 363	32 55 13 19 61 19 26 47 27 55 31 13 41 41 18	5 59 34 2 8 59 32 0 4 63 31 3 0 76 14 10 5 61 30 3	92 93 10 85 88 94 92 97 10 92 97 99 91 96 00	35 49 16 37 37 25 20 58 13 34 51 15 32 51 17
25 食肉・卵・ミルクなどの生産が器管培養、組織培養で行なわれるようになる時期は……	A B C 225	早 遅 単	専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	99 57 161 67 363	32 55 13 19 61 19 26 47 27 55 31 13 41 41 18	5 59 34 2 8 59 32 0 4 63 31 3 0 76 14 10 5 61 30 3	92 93 10 85 88 94 92 97 10 92 97 99 91 96 00	35 49 16 37 37 25 20 58 13 34 51 15 32 51 17	
				専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	99 57 161 67 363	32 55 13 19 61 19 26 47 27 55 31 13 41 41 18	5 59 34 2 8 59 32 0 4 63 31 3 0 76 14 10 5 61 30 3	92 93 10 85 88 94 92 97 10 92 97 99 91 96 00	35 49 16 37 37 25 20 58 13 34 51 15 32 51 17
				専(畜、科)の集計 ○ △ × 全	99 57 161 67 363	32 55 13 19 61 19 26 47 27 55 31 13 41 41 18	5 59 34 2 8 59 32 0 4 63 31 3 0 76 14 10 5 61 30 3	92 93 10 85 88 94 92 97 10 92 97 99 91 96 00	35 49 16 37 37 25 20 58 13 34 51 15 32 51 17
26 微生物を使わずに酵素を利用する醗酵食品工業が成立する時期は……	A B C 228	早 遅 単	専(科、工)の集計 ○ △ × 全	146 169 155 21 364	2 10 88 1 9 90 10 6 85 24 5 71 9 8 83	29 14 43 14 24 12 47 18 38 25 25 13 100 0 0 0 29 14 39 18	81 84 87 81 83 87 82 85 87 81 87 91 81 84 87	60 33 7 64 30 7 44 51 5 47 47 5 54 40 6	
				専(科、工)の集計 ○ △ × 全	146 169 155 21 364	2 10 88 1 9 90 10 6 85 24 5 71 9 8 83	29 14 43 14 24 12 47 18 38 25 25 13 100 0 0 0 29 14 39 18	81 84 87 81 83 87 82 85 87 81 87 91 81 84 87	60 33 7 64 30 7 44 51 5 47 47 5 54 40 6
				専(科、工)の集計 ○ △ × 全	146 169 155 21 364	2 10 88 1 9 90 10 6 85 24 5 71 9 8 83	29 14 43 14 24 12 47 18 38 25 25 13 100 0 0 0 29 14 39 18	81 84 87 81 83 87 82 85 87 81 87 91 81 84 87	60 33 7 64 30 7 44 51 5 47 47 5 54 40 6
27 マツタケの人工培養が企業化される時期は……	A B C 224	早 遅 単	専(農、科、工)の集計 ○ △ × 全	168 118 202 27 364	8 4 89 1 2 97 5 5 90 33 0 67 9 4 88	33 50 17 0 100 0 0 0 36 36 27 0 0 0 0 0 50 29 21 0	82 83 87 81 82 85 82 83 87 82 83 90 81 82 86	60 35 5 74 23 3 51 44 15 52 32 16 59 36 5	
				専(農、科、工)の集計 ○ △ × 全	168 118 202 27 364	8 4 89 1 2 97 5 5 90 33 0 67 9 4 88	33 50 17 0 100 0 0 0 36 36 27 0 0 0 0 0 50 29 21 0	82 83 87 81 82 85 82 83 87 82 83 90 81 82 86	60 35 5 74 23 3 51 44 15 52 32 16 59 36 5
				専(農、科、工)の集計 ○ △ × 全	168 118 202 27 364	8 4 89 1 2 97 5 5 90 33 0 67 9 4 88	33 50 17 0 100 0 0 0 36 36 27 0 0 0 0 0 50 29 21 0	82 83 87 81 82 85 82 83 87 82 83 90 81 82 86	60 35 5 74 23 3 51 44 15 52 32 16 59 36 5

第2回調査集計結果

第1回調査集計結果

設 問	回 答 数	A B C			C 回 答 の 予 測 時 期 %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	実現可能性			B回答の理由			C回答の予測時期			社会の状況からみた必要性						
		A わ か ら な い %	B 来 な い と 思 う %	C 来 る と 思 う %				A %	B %	C %	S 社 会 的 %	T 技 術 的 %	E 経 済 的 %	M 其 他 %	早 四分 位数 (早)	中 位 数 (運)	遅 四分 位数 (遅)	+	±	-	%	%	%
28 ノリのタンク培養が企業化される時期は……	225	A 11 A 3 C 86	早 78 遅 86 準 82	28 ノリのタンク培養が企業化される時期は		専 (水,科,工) の集計 自信度○の集計 " △ " " × " 全体の集計	155 171 163 16 363	3 1 96 0 1 99 2 1 96 44 6 50 5 2 93	0 0 100 0 0 100 50 0 50 0 0 100 17 0 83	0 0 100 0 0 100 50 0 50 0 0 100 0 60 20	0 0 100 0 0 100 50 0 50 0 0 100 0 60 20	79 81 84 78 80 82 79 82 85 77 82 85 78 81 83	79 81 84 78 80 82 79 82 85 77 82 85 78 81 83	76 24 82 16 65 34 40 53 72 26	0 2 1 7 2								
29 天敵利用などの生態学的病虫害防除法の確立により,食品が養蚕で汚染されるおそれなくなる時期は……	225	A 18 B 18 C 64	早 82 遅 92 準 87	29 天敵利用などの生態学的病虫害防除法の確立により,食品が養蚕で汚染されるおそれなくなる時期は……		専 (農) の集計 ○ △ × 全	23 137 201 18 367	4 17 78 2 10 88 6 13 82 28 11 61 7 12 81	0 75 25 0 53 20 0 64 20 0 0 50 0 60 20	0 75 25 0 53 20 0 64 20 0 0 50 0 60 20	0 75 25 0 53 20 0 64 20 0 0 50 0 60 20	82 86 88 82 84 87 82 86 89 86 92 97 82 85 88	82 86 88 82 84 87 82 86 89 86 92 97 82 85 88	96 5 96 4 92 7 72 22 92 7	0 1 1 6 1								
30 日本沿岸および近海の海洋が産業公害により汚染され,近海の水産物が食用にならなくなる時期は……	227	A 11 B 60 C 29	早 79 遅 87 準 81	30A 瀬戸内海が産業公害により汚染されて瀬戸内海産の水産物が食用にならなくなる時期は…… 30B 日本沿岸の海洋が産業公害に汚染されて日本沿岸の水産物が食用にならなくなる時期は……		専 (水) の集計 ○ △ × 全	13 135 170 19 366	8 62 31 2 67 31 12 55 33 26 47 26 12 60 28				80 91 98 77 79 83 79 82 83 82 82 85 77 81 83	80 91 98 77 79 83 79 82 83 82 82 85 77 81 83										
		A B C	早 遅 準			専 (水) の集計 ○ △ × 全	12 138 166 14 361	8 83 8 3 82 15 12 64 24 29 43 29 12 71 18				98 98 98 78 82 91 82 83 92 91 92 96 81 83 91	98 98 98 78 82 91 82 83 92 91 92 96 81 83 91										

31 生鮮物の超音速輸送が一般化して各国の特産品が大都市の店頭で手軽に手に入るようになる時期は……	A 8 B 8 C 84 225	早 81 遅 89 単 84	31 生鮮物の航空輸送が一般化して各国の特産品が大都市の店頭で手軽に手に入るようになる時期は……	専(流)の集計 ○ △ × 全	22 194 154 8 368	0 0 100 0 1 99 3 4 94 0 0 100 1 2 97	0 0 0 0 0 0 50 50 43 14 43 0 0 0 0 0 33 11 44 11	79 82 84 79 82 84 80 82 86 76 85 91 79 82 84	68 27 5 75 24 1 47 51 2 38 25 38 62 36 2
32 殺菌料・保存料などを使用せずに食品の品質保全技術が確立される時期は……	A 11 B 10 C 79 222	早 80 遅 89 単 84	32 現在保存料が使用されている加工食品の大部分について、保存料を使用しない品質保全技術が確立される時期は……	専(料,工)の集計 ○ △ × 全	146 182 158 8 366	3 7 90 1 9 90 8 3 89 13 0 88 7 7 86	0 60 30 10 6 35 41 18 0 83 17 0 0 0 0 0 4 50 33 13	81 82 87 80 82 86 82 83 86 85 85 96 81 82 86	92 8 0 93 7 0 89 10 1 88 13 0 91 8 0
33 食品の規格が整備され全面的に普及する時期は……	A 8 B 8 C 84 225	早 79 遅 87 単 82	33A 加工食品の品質保証のための規格が整備され全面的に普及する時期は……	専(流,工)の集計 ○ △ × 全	83 220 131 4 368	1 0 99 0 0 99 2 0 98 25 0 75 4 0 96	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	78 81 82 79 81 82 79 82 84 82 82 84 79 81 82	96 2 1 99 1 0 92 8 1 75 25 0 95 4 1
	A B C	早 遅 単	33B 生鮮食品の遠隔地取引のための規格が整備され、現物取引、見本取引を必要としなくなる時期は……	専(流,工)の集計 ○ △ × 全	81 123 192 21 363	19 10 72 2 6 92 9 6 85 38 5 57 13 6 81	25 50 13 13 0 67 0 33 17 67 8 8 0 100 0 0 9 64 5 23	80 82 86 79 82 84 82 84 87 82 85 90 80 82 86	81 14 6 96 2 2 78 20 2 53 42 5 83 15 2
34 し尿を食糧の一次生産の原料として直接利用するようになる時期は……	A 30 B 38 C 32 221	早 84 遅 96 単 88	34 大都市のし尿を資源として、工業的、組織的に利用するようになる時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	83 193 40 367	8 27 65 20 27 53 55 13 33 28 25 47	55 9 36 0 32 23 30 15 0 20 40 40 34 19 33 15	82 87 92 86 88 92 91 92 10 84 87 92	76 11 13 55 38 7 62 31 8 61 30 9
35 マイクロウェーブ誘電加熱が広く食品工業に应用される時期は……	A 18 B 2 C 80 225	早 77 遅 84 単 80	35 マイクロウェーブ誘電加熱が各種の食品工業に使用される時期は……	専(工)の集計 ○ △ × 全	66 161 157 20 366	9 3 88 1 1 99 8 1 91 45 0 55 13 1 86	0 50 50 0 0 0 100 0 0 0 100 0 0 0 0 0 0 33 67 0	77 79 80 77 79 80 78 80 82 77 77 82 77 79 81	58 40 2 83 16 1 55 44 1 28 61 11 67 31 2

第2回調査集計結果

第1回調査集計結果		第2回調査集計結果									
設 問	回 答 数	A わ か ら な い と 思 う % %	B 来 な い と 思 う % %	C 来 る と 思 う % %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	表現可能性 A B C わ 来 来 か な な ら ら ら ない ない 思う % % %	B回答の理由 S T E M 社 技 経 そ 会 術 済 の 的 的 他 % % % %	C回答の予測 時 期 四分 中 四分 位 位 位 数 数 数 (早) (通) (遅)	社会の状況から みた必要性 + ± - % % %
36 液体窒素、フロンガスなど による凍結が、広く食品工 業に応用される時期は……	229	A 11 B 1 C 88	A 11 B 1 C 88	早 76 遅 82 単 79	36 (修正) 液体窒素、フロンガスなど による凍結が各種の食品工 業に使用される時期は……	専(工)の集計 自衛隊〇の集計 " Δ " " × " 全体の集計	66 207 136 10 368	2 3 95 0 0 99 3 1 96 40 10 50 5 1 93	0 50 50 0 0 0 0 100 0 0 100 0 0 100 0 0 0 50 25 25	76 77 79 76 77 79 77 78 80 78 79 87 76 77 79	77 23 0 90 9 1 66 33 1 56 44 0 80 19 1
37 凍結濃縮法が、広く食品工 業に応用される時期は……	225	A 7 B 2 C 91	A 7 B 2 C 91	早 76 遅 82 単 80	37 (修正) 凍結濃縮法が各種の食品工 業に使用される時期は……	専(工)の集計 〇 Δ × 全	66 207 137 7 368	6 2 92 0 1 99 6 2 93 29 0 71 5 1 94	0 0 100 0 0 0 50 50 0 0 100 0 0 0 0 0 0 0 75 25	76 78 79 76 77 79 77 78 81 82 86 86 76 77 80	69 31 0 93 6 1 60 40 1 17 83 0 79 20 1
38 凍結乾燥法が、広く食品工 業に応用される時期は……	228	A 6 B 2 C 92	A 6 B 2 C 92	早 76 遅 82 単 80	38 (修正) 凍結乾燥法が各種の食品工 業に使用される時期は……	専(工)の集計 〇 Δ × 全	66 219 129 8 368	3 3 94 0 1 99 5 4 91 13 13 75 3 2 95	0 0 50 50 0 0 50 50 0 25 75 0 0 0 100 0 0 22 67 11	76 77 79 76 77 79 77 78 81 77 79 86 76 77 79	69 28 3 90 9 1 59 40 2 29 71 0 78 21 1
39 逆浸透圧濃縮法が、広く食 品工業に応用される時期は ……	221	A 35 B 4 C 61	A 35 B 4 C 61	早 78 遅 85 単 82	39 (修正) 逆浸透圧濃縮法が各種の食 品工業に使用される時期は ……	専(工・)の集計 〇 Δ × 全	64 66 184 51 364	27 3 70 5 2 94 23 4 73 76 0 24 40 2 58	0 100 0 0 0 0 0 0 0 50 50 0 0 0 0 0 0 50 50 0	80 81 82 78 80 82 80 82 83 77 80 83 79 81 82	46 51 4 82 18 0 48 52 1 18 71 11 51 47 2

40	コールドチェーン (低溫流通帯) が生産地から台所まで大部分の食品について整備される時期は……	A 1 B 2 C 97	早 78 遅 85 単 82	40	コールドチェーン (低溫流通帯) が生産地から台所まで大部分の食品について整備される時期は……	専 (流) の集計 ○ △ × 全	22 221 128 5 364	5 0 95 0 1 99 2 2 97 40 0 60 2 2 96	0 0 0 0 0 33 67 0 100 0 0 0 0 0 0 0 25 25 50 0	77 82 82 78 80 82 79 81 83 80 82 86 78 80 82	96 5 0 95 4 1 79 20 1 67 33 0 89 10 1
41	米の貯蔵輸送がバラ方式になる時期は……	A 19 B 5 C 76	早 77 遅 83 単 79	41	米の貯蔵輸送がバラ方式になる時期は……	専 (集、流) の集計 ○ △ × 全	44 142 167 22 361	11 7 82 2 4 94 7 7 86 52 0 48 14 5 81	33 33 0 33 75 0 0 25 60 10 20 10 0 0 0 0 64 7 14 14	77 79 80 77 79 81 78 80 82 77 80 84 77 79 81	74 21 5 85 11 4 56 40 4 37 53 11 68 28 4
42	米の主産地から大消費地への輸送がパイプライン (送米管) 方式となる時期は……	A 20 B 61 C 19	早 81 遅 90 単 87	42	米の主産地から大消費地への輸送がパイプライン (送米管) 方式となる時期は……	専 (集、流) の集計 ○ △ × 全	45 139 162 15 365	11 78 11 4 89 7 14 72 14 27 67 7 14 77 9	29 24 44 3 32 19 43 5 26 22 48 4 33 33 33 0 29 21 45 6	82 82 88 83 87 92 83 87 92 87 87 87 83 87 91	22 50 30 17 32 51 14 60 26 14 50 36 15 48 37
43	牛乳の生産地から大消費地への輸送がパイプライン (送乳管) 方式となる時期は……	A 17 B 58 C 25	早 84 遅 97 単 87	43	牛乳の生産地から大消費地への輸送がパイプライン (送乳管) 方式となる時期は……	専 (集、流) の集計 ○ △ × 全	35 136 168 21 364	11 77 11 4 88 9 10 67 23 24 62 14 11 74 15	32 39 19 10 27 27 40 6 20 29 48 2 18 27 45 9 23 28 44 6	82 85 87 82 87 92 84 87 91 76 82 85 84 87 91	13 59 28 19 35 46 19 58 23 10 55 35 19 48 33
44	現在の水道のようなシステムの家庭用牛乳道が設置される時期は……	A 14 B 75 C 10	早 91 遅 03 単 96	44	現在の水道のようなシステムの家庭用牛乳道が設置される時期は……	専 (集、流) の集計 ○ △ × 全	35 147 152 17 364	9 83 9 1 95 4 7 79 14 6 71 24 9 83 8	53 23 17 7 35 27 34 5 29 34 32 5 30 20 50 0 32 30 33 4	91 92 95 86 87 92 90 92 97 81 93 99 86 92 97	10 36 55 11 31 57 14 53 34 12 47 41 12 43 45
45	高層ビル、団地などで牛乳、ジュース、ビールなどの液体食品の販売が水道のようなパイプ方式となる時期は……	A 16 B 59 C 25	早 85 遅 96 単 89	45	高層ビルでジュースなどの飲料の配送が販売カウンタ一まで水道のようなパイプ方式となる時期は……	専 (流) の集計 ○ △ × 全	22 123 173 20 364	5 73 23 2 80 18 10 63 27 20 40 40 11 68 21	47 7 40 7 45 17 35 4 28 18 44 9 50 13 38 0 37 17 39 6	84 87 87 82 85 88 84 87 92 78 82 87 82 86 91	10 52 38 18 33 49 14 56 31 20 45 35 17 46 38

第2回調査集計結果										
設 問	回 答 数	A わ か ら な い % B 来 る と 思 う % C 来 る と 思 う %	C 回 答 の 予 測 時 期 %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	実現可能性 A わ か ら な い % B 来 る と 思 う % C 来 る と 思 う %	B回答の理由 S 社 会 的 % T 技 術 的 % E 経 済 的 % M 其 他 %	C回答の予測 時 期 (早) 四分位数 中 位 数 四分位数 (遅)	社会の状況から みた必要性 + - % %
46 高層ビル、団地などで食料品がデパート・スーパー方式で配送販売されるようになる時期は……	225	A 23 B 29 C 47	早 84 遅 95 中 89	46 高層マンション、住宅団地などで食料品がデパート・スーパー方式で各戸まで配送販売されるようになる時期は……	専(流)の集計 自信度○の集計 〃△〃 〃×〃 全体の集計	22 67 217 31 362	23 32 45 6 54 40 14 30 56 45 13 42 20 25 45	29 29 43 0 24 24 45 8 34 26 40 0 25 25 25 25 34 21 39 6	83 87 91 82 89 92 85 90 93 87 88 90 84 89 92	33 56 11 47 23 30 36 54 10 23 52 26 37 47 16
47 テレフォン・サービスにより生鮮食品、加工食品、調理食品などが迅速に入手できるように流通機構がシステム化される時期は……	222	A 12 B 6 C 82	早 81 遅 90 中 86	47 食品の流通機構がシステム化され電話1本であらゆる食品(生鮮食品、加工食品、調理食品など)を迅速に配送する流通サービスセンターができる時期は……	専(流)の集計 ○ △ × 全	22 125 208 12 363	0 18 82 0 8 92 4 8 88 8 8 83 6 8 86	25 0 50 25 9 9 64 18 31 6 50 13 0 0 0 100 21 7 52 21	82 83 86 82 83 87 82 85 89 82 85 89 82 84 87	74 26 0 92 7 2 67 32 2 42 58 0 75 23 2
48 魚、野菜などの大部分が可食部のみ包装されて流通販売されるようになる時期は……	227	A 3 B 5 C 92	早 77 遅 84 中 80	48 魚、野菜などの大部分が可食部のみ包装されて流通販売されるようになる時期は……	専(農、水、畜、産)の集計 ○ △ × 全	69 218 130 5 363	4 0 96 0 0 100 2 5 93 0 0 100 2 2 96	0 0 0 0 0 0 0 0 50 17 33 0 0 0 0 0 43 14 43 0	77 79 81 77 79 82 78 79 82 79 81 82 77 79 82	85 13 2 93 7 1 66 30 4 80 20 0 85 15 2
49 透明なプラスチック罐詰が一般に普及する時期は……	223	A 12 B 7 C 81	早 78 遅 85 中 81	49 透明なプラスチック罐詰が一般に普及される時期は……	専(流、工)の集計 ○ △ × 全	81 147 194 13 364	4 4 93 2 4 94 5 6 90 33 8 58 6 5 89	0 25 75 0 0 29 43 29 33 25 33 8 0 100 0 0 20 30 35 15	78 81 83 78 80 82 79 81 82 81 86 89 78 80 82	51 48 1 67 29 4 48 50 3 31 69 0 55 42 3

50	ガラスビンが日常の食品容器から姿を消す時期は……	A 9 B 37 C 54	早 80 遅 88 準 85	50 ガラスビンが日常の食品容器から姿を消す時期は ○ △ × 全	専(家・流・工)の集計 88 135 178 14 363	6 44 50 4 40 56 7 31 62 21 21 57 10 36 54	28 3 19 50 37 6 17 41 37 6 16 41 67 0 33 0 39 5 16 40	81 84 89 81 82 85 82 84 87 84 86 91 81 83 87	34 52 14 49 36 16 34 59 7 31 62 8 40 50 10
51	大衆食堂などで用いる皿などの食器の大部分が使い捨て(ディスボーザブル)になる時期は……	A 5 B 10 C 85	早 77 遅 84 準 81	51 大衆食堂で用いる皿などの食器の大部分が使い捨て(ディスボーザブル)用の材質になる時期は ○ △ × 全	専(家・流・工)の集計 89 180 173 5 367	2 8 90 1 2 97 3 6 91 20 0 80 2 5 93	25 0 25 50 33 0 0 67 22 22 11 44 0 0 0 0 36 14 7 43	78 81 82 78 79 82 78 81 82 79 81 82 78 80 82	67 30 3 85 12 3 53 45 2 60 20 20 69 28 3
52	屋休みが長くなり栄養的にも心理的にも充実した屋食がとれるようになる時期は……	A 14 B 19 C 67	早 82 遅 90 準 85	52 屋休みが長くなり(例えば12時から2時まで)栄養的にも心理的にも充実した屋食がとれるようになる時期は…… ○ △ × 全	専()の集計 124 203 21 367	2 23 75 5 14 81 5 24 71 6 18 76	63 4 7 26 58 4 12 27 40 0 20 40 58 3 11 27	82 86 89 83 87 92 87 89 97 82 86 91	66 19 15 54 43 3 50 45 5 58 34 8
53	労働時間が短縮され拘束時間中に食事をとる必要がなくなる時期は……	A 21 B 35 C 44	早 85 遅 96 準 92	53 労働時間が短縮され(例えば9時から1時までとなり)拘束時間中に食事をとる必要がなくなる時期は…… ○ △ × 全	専()の集計 95 188 32 366	4 59 37 10 37 53 38 28 34 17 43 40	47 0 19 34 50 0 17 33 56 0 11 33 49 0 12 34	87 90 93 88 92 97 92 98 20 87 91 96	36 34 30 36 58 6 19 58 23 35 51 15
54	電子レンジが一般家庭の半数程度に普及する時期は……	A 2 B 4 C 94	早 78 遅 85 準 81	54 電子レンジが一般家庭の半数程度に普及する時期は…… ○ △ × 全	専(家・流・工)の集計 90 184 158 11 366	3 4 92 0 2 98 4 4 92 18 0 82 3 3 94	25 0 75 0 50 0 50 0 50 0 33 17 0 0 0 0 44 0 44 11	78 81 82 78 80 82 79 81 83 80 82 85 78 80 82	51 45 5 79 20 2 38 56 6 40 40 20 59 37 4
55	電気冷蔵庫(フリーザー)が一般家庭の半数程度に普及する時期は……	A 0 B 0 C 100	早 76 遅 82 準 80	55 電気冷蔵庫(フリーザー)が一般家庭の半数程度に普及する時期は…… ○ △ × 全	専(家・流・工)の集計 90 262 97 2 367	0 0 100 0 0 100 0 0 100 0 0 100 0 0 100	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	76 77 78 76 77 79 76 78 80 76 76 87 76 77 79	86 14 0 95 5 0 70 29 1 100 0 0 88 11 1

第1回調査集計結果				第2回調査集計結果									
設 問	回 答 数	A わ か ら な い % B 来 な い と 思 う % C 来 る と 思 う %	C 回 答 の 予 測 時 期 %	設 問 (修 正 の 有 無)	集 計 の 区 分	集 計 数	表現可能性 A わ か ら な い % B 来 な い と 思 う % C 来 る と 思 う %	B回答の理由 S 社 会 的 % T 技 術 的 % E 経 済 的 % M そ の 他 %	C回答の予測 時 期 (早) 四分位数 (中 位 数) 四分位数 (遅)	社会の状況から みた必要性 + - % % %			
56 血洗い器が一般家庭の半数 程度に普及する時期は……	228	A 4 B 6 C 90	早 79 遅 85 中 82	56 血洗い器が一般家庭の半数 程度に普及する時期は……	専(家、流、工)の集計 自信度○の集計 〃△〃 〃×〃 全体の集計	90 166 173 13 368	2 7 91 1 5 95 3 8 89 15 0 85 3 7 90	40 0 20 40 57 0 14 29 38 0 23 38 0 0 0 0 50 0 17 33	79 82 84 79 81 83 81 83 86 81 84 84 79 81 84	55 38 7 72 25 4 47 49 4 33 33 33 59 37 5			
57 各種調理ずみ・冷凍・融立 食(TVディナー)が一般 家庭になじむようになる時 期は……	225	A 7 B 6 C 87	早 78 遅 85 中 80	57 TVディナー(各種調理ず み冷凍融立セット)が一般 家庭になじむようになる時 期は……	専(家、流、工)の集計 ○ △ × 全	89 154 188 15 367	4 3 92 1 3 97 5 7 88 27 0 73 5 5 90	50 0 0 50 75 0 0 25 54 8 0 38 0 0 0 0 59 6 0 35	79 81 83 78 80 83 80 82 84 82 84 86 78 81 83	51 47 2 68 30 3 35 62 4 21 50 29 48 47 4			
58 「魔法のテーブル(ボタン1 つでかなりの料理を行なう プログラミング式調理器) の開発される時期は……	225	A 33 B 22 C 45	早 83 遅 92 中 91	58A 「魔法のテーブル(ボタン1 つでかなりの料理を行なう プログラミング式調理器) の開発される時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	64 209 38 366	10 33 58 25 26 49 53 18 29 33 25 42	35 25 30 10 57 6 22 15 63 25 13 0 52 14 21 13	82 85 88 86 89 92 87 91 95 84 88 92	34 40 26 18 62 19 8 56 36 21 56 23			
		A B C	早 遅 中	58B 「魔法のダンス(その中で清 冷野菜を育てる家庭用グロ ース・キャビネット)」が使 われるようになる時期は… …	専()の集計 ○ △ × 全	78 177 39 364	8 56 36 26 40 34 67 13 21 33 40 27	39 20 29 12 44 13 36 7 40 0 40 20 42 14 33 11	83 86 92 86 91 94 92 99 00 83 91 94	25 38 38 18 56 25 19 41 41 20 49 31			

59	コンピュータ直結ファクシ ミリ方式の「今日の献立— 相敵サービス」の登場する 時期は……	A 25 B 8 C 67 218	早 79 遅 86 単 82	59 コンピュータ直結ファクシ ミリ方式の「今日の献立— 相敵サービス」の登場する 時期は	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	46 99 203 31 367	15 4 80 2 3 95 10 5 85 35 6 58 17 4 79	50 50 0 0 67 33 0 0 60 0 20 20 100 0 0 0 67 7 13 13	77 81 82 79 81 82 80 82 86 81 82 86 79 81 84	48 43 10 63 29 8 22 70 8 7 62 31 33 57 10
60	日本人1人あたりの米の消 費量が現在の 75% 程度に なる時期は……	A 5 B 3 C 92 218	早 77 遅 84 単 80	60 日本人1人あたりの米の消 費量が現在の 75% 程度に なる時期は……	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	112 205 148 7 368	2 5 93 0 3 97 2 3 95 29 14 57 2 3 95	50 0 33 17 17 0 33 50 100 0 0 0 0 0 0 100 36 0 18 45	78 80 82 78 80 82 78 80 82 76 80 82 78 80 82	37 57 7 51 46 3 25 71 4 29 29 43 40 56 4
61	日本人1人あたりのみその 消費量が現在の 75% 程度 になる時期は	A 6 B 10 C 84 227	早 77 遅 83 単 80	61 日本人1人あたりのみその 消費量が現在の 75% 程度 になる時期は……	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	111 166 176 9 366	3 3 95 1 4 96 5 4 91 33 11 56 5 5 90	67 0 0 33 50 0 25 25 50 0 17 33 0 0 0 100 38 0 15 46	78 80 82 78 80 82 78 80 82 81 81 82 77 80 82	20 71 9 35 59 7 16 76 7 11 56 33 25 67 8
62	冷凍ドウからパンを焼き上 げる家庭用簡易パン製造器が 使われるようになる時期は ……	A 27 B 22 C 51 225	早 77 遅 83 単 81	62 冷凍パン生地(原料を混合 体 凍蔵させすぐ焼ける状態に 正)して凍結したもの)が市販 され家庭で手軽にパンが焼 けるようになる時期は……	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	85 123 199 23 362	7 21 72 2 14 84 11 26 64 26 17 57 12 21 67	60 0 27 13 73 0 13 13 57 2 31 10 100 0 0 0 61 1 26 11	78 80 81 77 79 81 78 80 82 80 80 81 77 79 81	28 60 13 53 38 9 22 62 16 19 62 19 33 54 13
63	放射線照射による貯蔵食品 (ジャガイモ, タマネギ, ミ カンなど) が一般家庭にな じむようになる時期は……	A 12 B 5 C 83 217	早 77 遅 84 単 81	63 放射線照射食品(芽が伸び 修 出さないジャガイモ, タマ 正)ネギが)一般家庭になじみ になる時期は……	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	158 154 183 10 362	4 3 93 1 2 97 4 4 91 30 10 60 5 4 91	0 50 25 25 67 0 33 0 50 17 0 33 0 0 0 100 38 23 8 31	78 80 82 77 79 82 79 81 83 81 82 84 77 80 82	68 29 3 84 15 1 49 48 3 40 50 10 65 33 2
64	マーガリンがバターを追い 越したように、新蛋白食品 (いわゆる人造肉)の消費が 畜肉の消費よりも多くなる 時期は	A 19 B 24 C 58 227	早 83 遅 93 単 87	64 マーガリンがバターを追い 越したように、新蛋白食品 (いわゆる人造肉)の消費が 畜肉の消費よりも多くなる 時期は……	専(科,家,流)の集計 ○ △ × 全	149 118 198 19 361	15 26 59 5 25 69 12 18 70 37 16 47 14 21 65	52 13 18 18 57 11 11 21 56 12 9 24 50 25 25 0 53 14 11 22	75 77 82 83 86 88 87 89 92 86 87 90 85 87 91	33 51 15 57 29 14 31 62 6 16 53 32 39 50 11

第1回調査集計結果					第2回調査集計結果									
設 問	回 答 数	A わ か ら な い と 思 う %	B 来 る と 思 う %	C 回 答 の 予 測 時 期 %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	A わ か ら な い と 思 う %	B 来 る と 思 う %	C 回 答 の 予 測 時 期 %	表現可能性 A わ か ら な い と 思 う %	B 回 答 の 理 由 S 社 会 的 T 技 術 的 E 経 済 的 M 其 他 %	C 回 答 の 予 測 時 期 (四分位数 (早) (通) (遅))	社会の状況から みた必要性 + - %
65 不とう洗米(洗わずにすぐ炊ける米)が普及する時期は.....	226	A 20 B 10 C 70		早 77 遅 83 単 79	65 小包装不とう洗米(洗わずにすぐ炊ける米)が食料品店で販売される時期は..... (修正)	専(農、家、流、工)の集計 自産産○の集計 " △ " " × " 全	108 144 186 13 361	6 9 84 1 3 96 4 6 89 23 8 69 6 6 88	100 0 0 0 75 0 0 25 100 0 0 0 100 0 0 0 95 0 0 5	77 78 81 77 78 79 77 79 81 78 79 85 76 78 80	% % % % % % % % % % % % % % %		55 41 4 82 15 3 43 51 6 23 46 31 58 36 6	
66 凍結濃縮果汁が普及する時期は.....	228	A 7 B 1 C 92		早 76 遅 81 単 79	66 凍結濃縮果汁(低温で濃縮し凍結状態で販売される加熱されていない濃縮果汁)が普及する時期は..... (修正)	専(料、工)の集計 ○ △ × 全	141 195 151 5 360	3 0 97 0 1 99 3 0 97 20 0 80 3 1 96	0 0 0 0 100 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 100 0 0 0	76 78 80 76 77 79 77 79 80 79 81 85 76 78 79	% % % % % % % % % % % % % % %		72 25 3 86 13 1 49 50 1 75 0 25 70 29 1	
67 100%天然果汁が普及する時期は.....	226	A 8 B 7 C 85		早 74 遅 79 単 77	67 100%天然果汁が普及する時期は.....	専(料、工)の集計 ○ △ × 全	142 222 119 8 363	3 4 93 0 3 97 3 8 89 13 38 50 3 6 91	14 14 29 43 33 0 17 50 18 0 64 18 0 67 33 0 23 9 41 27	75 76 78 75 76 77 76 77 79 75 77 80 75 76 77	% % % % % % % % % % % % % % %		80 19 1 91 8 1 65 35 1 71 14 14 81 17 1	
68 液卵が家庭用に普及する時期は.....	225	A 28 B 20 C 52		早 77 遅 83 単 79	68 凍結液卵(殻を除いた卵黄、卵白を凍結したもの)が家庭用に普及する時期は..... (修正)	専(畜、流、工)の集計 ○ △ × 全	89 110 205 24 362	9 18 73 1 17 82 13 12 75 54 4 42 15 13 71	57 14 7 21 78 6 0 17 58 4 21 17 100 0 0 0 67 7 11 15	77 79 82 77 79 82 79 81 82 79 80 82 77 80 82	% % % % % % % % % % % % % % %		45 42 13 63 25 12 35 59 6 5 73 23 42 49 10	

69	プレックファスト・シリ アルスの普及する時期は……	A 45 B 11 C 44 212	早 遅 単	78 84 80	69 (修正)	プレックファスト・シリ アルズ(欧米で朝食用に用い られるオートミール、コン フレーグ、パワドライスな ど)が普及する時期は……	専(家、工)の集計 ○ △ × 全	67 103 191 23 362	18 24 58 7 13 81 21 17 63 65 13 22 26 15 59	60 0 13 27 69 0 0 31 68 0 10 23 100 0 0 0 66 0 8 26	78 80 82 77 79 82 79 82 84 80 82 82 78 80 82	24 54 22 55 37 9 16 73 12 9 61 30 27 60 13
70	粉末みそまたはみそルーの 普及する時期は……	A 15 B 22 C 63 232	早 遅 単	76 82 78	70 (修正)	粉末みそまたは「みそルー (カレールウのような形態 のもの)」が普及する時期 は……	専(家、工)の集計 ○ △ × 全	68 135 189 10 363	6 24 71 3 17 80 8 16 75 50 0 50 11 16 72	57 0 21 21 65 0 17 17 73 0 6 21 0 0 0 0 64 0 10 26	77 78 80 76 78 79 77 79 81 77 77 79 76 78 80	31 52 18 53 36 11 21 70 9 22 56 22 34 56 11
71	濃縮アルコール飲料、粉末 アルコール飲料(ビール、 酒など)の普及する時期は ……	A 18 B 51 C 31 226	早 遅 単	80 89 84	71	濃縮アルコール飲料、粉末 アルコール飲料(ビール、 酒など)の普及する時期は ……	専(家、工)の集計 ○ △ × 全	142 115 166 20 362	12 65 23 3 79 17 16 53 31 40 35 25 18 61 21	64 12 9 15 68 12 7 13 62 14 9 14 71 0 14 14 64 12 7 17	80 82 87 80 82 87 81 83 87 82 86 87 80 83 87	11 45 45 16 31 53 8 65 27 11 58 32 11 54 37
72	食生活の多様化に伴ないカ タツムリ、カエル、昆虫な どが食卓になじみになる時 期は	A 21 B 60 C 19 225	早 遅 単	83 93 85	72 (修正)	食生活の多様化に伴ない食用 カタツムリ、食用ガエル(フ ランスなどで賞味されてい る)などが食卓になじみに なる時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	94 180 24 362	6 73 20 12 56 32 38 54 8 17 61 22	75 0 5 20 69 0 3 28 54 15 8 23 70 1 4 25	80 82 88 81 86 88 78 78 92 80 84 88	13 38 49 6 64 30 4 39 57 8 53 39
73	福祉政策として無料国営食 堂が開設される時期は……	A 26 B 53 C 21 225	早 遅 単	89 03 92	73 (修正)	高度の福祉政策(教育、医 療とともに食糧最低必要量 の無料化)として簡便な食 事を提供する無料公営食堂 が開設される時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	94 178 27 363	3 73 23 12 55 33 33 48 19 17 59 25	43 0 14 43 29 2 22 46 33 0 17 50 36 1 18 44	88 91 94 90 94 98 92 96 98 88 92 98	36 31 33 41 50 10 35 27 39 39 41 20
74	肥満児が増加して栄養上、 教育上の大きな問題となる 時期は……	A 12 B 23 C 65 207	早 遅 単	75 80 77	74 (修正)	栄養、過食による肥満が多 くなり栄養改善の目標が過 食防止におかれるようにな る時期は……	専(家、家)の集計 ○ △ × 全	23 179 154 12 358	4 4 91 1 3 96 5 10 85 42 8 50 6 7 87	100 0 0 0 67 0 0 33 6 0 0 94 100 0 0 0 23 0 0 77	75 78 79 76 77 79 77 79 81 77 77 80 76 77 79	67 19 14 82 13 5 57 36 7 55 46 0 70 24 6

第1回調査集計結果					第2回調査集計結果												
設 問	回 答 数	A わ かん ない % %	B 来 ない % %	C 来 ない % %	設 問 (修正の有無)	集 計 の 区 分	集 計 数	実現可能性 A わ かん ない % % B 来 ない % % C 来 ない % %			B回答の理由 S 経 済 的 % % T 接 触 的 % % E 社 会 的 % % M そ の 他 % %				C回答の予測 時 期 四分位数 (早) 四分位数 (遅) (通) % % %		社会の状況から みた必要性 + - % %
75 動物蛋白質比率が50%を越える時期は……	225	A 15 B 15 C 70	A 15 B 15 C 70	早 81 遅 89 準 82	75 動物蛋白質比率(摂取蛋白質中の動物蛋白質の割合)は現在約40%であるがこれが50%を越える時期は……	専(米,家)の集計 自前班○の集計 〃△〃 〃×〃 全体の集計	23 156 182 9 358	0 13 87 1 7 92 1 8 91 11 0 89 2 8 90	0 13 87 1 7 92 1 8 91 11 0 89 2 8 90	0 13 87 1 7 92 1 8 91 11 0 89 2 8 90	67 33 0 0 36 18 18 27 15 8 23 54 0 0 0 0 26 11 19 44	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	77 81 83 78 81 83 80 82 84 81 84 89 79 81 83	77 81 83 78 81 83 80 82 84 81 84 89 79 81 83	77 18 5 74 22 4 40 55 5 25 63 13 56 40 5	
76 エンゲル係数が20%を割る時期は……	225	A 23 B 14 C 63	A 23 B 14 C 63	早 82 遅 91 準 84	76 日本国民のエンゲル係数は現在約35%であるがこれが20%を割る時期は……	専()の集計 ○ △ × 全	117 200 19 358	2 9 90 7 3 91 26 16 58 10 6 84	2 9 90 7 3 91 26 16 58 10 6 84	2 9 90 7 3 91 26 16 58 10 6 84	30 10 20 40 14 0 29 57 0 0 0 100 19 5 24 52	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	82 85 87 83 86 89 86 91 92 82 86 88	82 85 87 83 86 89 86 91 92 82 86 88	80 16 4 60 38 2 69 31 0 68 30 3	
77 完全栄養食品(それだけで栄養上完全という食品)の生産が食品産業として定着する時期は……	228	A 15 B 31 C 54	A 15 B 31 C 54	早 85 遅 95 準 90	77 完全栄養食品(それだけで栄養の摂取が完全にできるような特殊な栄養食品)が商品化され工場規模の生産が行われる時期は……	専(米,家)の集計 ○ △ × 全	23 94 212 24 359	13 30 57 3 35 62 8 20 72 33 21 46 12 25 63	13 30 57 3 35 62 8 20 72 33 21 46 12 25 63	13 30 57 3 35 62 8 20 72 33 21 46 12 25 63	50 50 0 0 57 16 14 14 53 23 7 16 75 0 0 25 55 17 10 17	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	82 86 90 83 87 92 86 89 92 86 92 98 85 88 92	82 86 90 83 87 92 86 89 92 86 92 98 85 88 92	35 55 10 51 26 23 31 58 12 23 55 23 36 48 16	
78 低カロリー食、低蛋白質などのダイエット・フッドの生産が食品産業として定着する時期は……	225	A 16 B 11 C 73	A 16 B 11 C 73	早 79 遅 87 準 83	78 肥満防止あるいは美容を目的とした低カロリー食品が食料品売場の一角を占めるようになる時期は……	専(米,家)の集計 ○ △ × 全	23 173 162 10 358	0 0 100 0 1 99 3 2 94 20 0 80 4 2 94	0 0 100 0 1 99 3 2 94 20 0 80 4 2 94	0 0 100 0 1 99 3 2 94 20 0 80 4 2 94	0 0 0 0 67 33 0 0 75 0 0 25 0 0 0 0 71 14 0 14	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0	76 78 92 77 79 82 78 81 82 76 77 82 77 79 82	76 78 92 77 79 82 78 81 82 76 77 82 77 79 82	52 43 5 73 26 1 41 55 4 33 56 11 57 40 3	

79 食品業界において寡占状態 が支配的になる時期は……	A 35	早	79A めん類製造業界が寡占状態 になる時期は……	専(流,工)の集計	78	27 14 59	63 0 13 25	80 82 87	33 57 10
	B 12	遅		○	77	12 22 66	63 13 13 13	79 81 84	40 47 13
	C 52	車		△	185	22 19 59	31 9 13 47	81 83 86	15 77 9
	226			×	37	54 11 35	75 25 0 0	81 83 86	13 60 27
				全	356	33 17 50	44 11 11 33	79 82 86	21 67 12
	A	早	79B みそ製造業界が寡占状態に なる時期は……	専(流,工)の集計	78	24 10 65	36 9 27 27	80 82 87	25 63 12
	B	遅		○	71	7 27 66	52 14 14 19	78 82 84	38 49 13
	C	車		△	189	18 16 66	33 7 20 40	81 83 87	13 77 10
				×	40	53 10 38	67 33 0 0	80 82 87	10 59 31
				全	356	28 19 53	41 10 19 30	80 82 87	18 69 13
	A	早	79C 豆腐製造業界が寡占状態に なる時期は……	専(流,工)の集計	79	24 22 54	29 35 18 18	81 82 88	31 55 13
	B	遅		○	66	8 35 58	75 10 10 5	79 82 89	39 50 11
	C	車		△	196	18 31 51	25 23 23 28	81 83 87	13 76 11
				×	31	45 16 13	60 40 0 0	81 84 89	9 64 27
				全	357	27 29 44	38 19 20 23	80 83 87	19 69 13
	A	早	79D 清酒製造業界が寡占状態に なる時期は……	専(流,工)の集計	78	17 18-65	50 0 17 33	81 82 85	36 48 16
	B	遅		○	88	3 31 66	72 0 4 24	79 82 83	38 46 17
	C	車		△	182	19 19 62	28 3 19 50	82 83 87	16 70 14
				×	29	45 10 45	67 33 0 0	81 82 85	5 55 40
				全	356	25 21 54	47 3 15 35	80 82 86	22 62 17
	A	早	79E 精米業界が寡占状態になる 時期は……	専(専,工)の集計	79	27 13 61	30 10 20 40	80 82 83	41 50 9
	B	遅		○	75	7 23 71	67 0 11 22	78 81 83	53 40 7
	C	車		△	191	20 17 63	21 11 25 43	81 83 87	24 69 8
				×	29	52 0 48	0 0 0 0	81 82 87	15 55 30
				全	357	29 16 55	36 8 23 34	80 82 86	30 61 9
80 食品の需要の変化について 信頼しうる予測手段が開発 される時期は……	A 24	早	80 食品の需要の変化について 信頼しうる予測手段が開発 される時期は……	専(流,工)の集計	80	19 8 74	0 67 0 33	82 85 88	74 24 1
	B 12	遅		○	93	4 4 91	0 75 0 25	82 84 87	82 16 2
	C 63	車		△	198	14 6 80	0 45 0 55	82 86 88	71 29 1
	225			×	29	34 7 59	0 100 0 0	82 86 87	68 28 4
				全	358	18 5 77	0 59 0 41	82 85 87	74 25 2

阿久井	久田	正三	藏郎	阿朝	久井	了宣	阿朝	部奈	仁之	助三	青麻	木生	章和	平衛	青足	山利	固枝	秋安	野孫	享孝	三一
芥辰	田辰	三克	郎己	朝天	井羽	宣夫	比荒	奈居	英清	三藏	麻荒	生井	和光	衛雄	足荒	利木	枝治	安有	子松	孝則	一晃
天千	辰葉	克英	己雄	天千	羽畑	夫郎	竹福	居生	清新	藏郎	荒道	井家	信壽	雄道	越藤	後井	治志	有榎	松本	則正	行一
海老	根堂	英和	雄誠	遠藤	藤野	郎敷	藤橋	田間	博能	業之	福藤	本卷	正清	生幸	舟支	井木	浩直	古秦	本川	恒忠	久夫
藤橋	詰部	達隆	宗彦	橋浜	本	敷好	橋浜	本口	芳春	郎衛	長早	谷川	典隆	一宜	早原	倉川	昭二	林檎	作井	和正	夫進
服林	下内	久文	弥男	平伊	沢坂	明大	原平	野沢	正守	赴夫	原広	田沢	三達	吉郎	本伊	田藤	仁雄	堀伊	井奈	治郎	夫郎
久堀	吹川	正紀	男男	飯石	島倉	豐孝	伊飯	沼館	萬	晃三	伊池	上谷	達孝	佑徹	石石	井野	誠雄	石石	居橋	慶次	郎寬
石岩	間尾	裕辨	之男	一岩	上本	次郎	石稻	神村	萬	馨品	今香	井川	芳宣	弘基	今嘉	井瀨	造一	今加	井藤	清昭	雅健
加梶	藤村	光勝	男芳	数金	見田	敬弑	籠片	島山	尚浩	龜志	笠片	井山	輝榮	久基	風門	脇岡	男一	風金	井高	正	夫涉
金唐	子津	信一郎	芳一	金川	崎村	亮武	金川	嶋内	祝	二郎	鎌川	城端	俊次	治郎	龜川	並南	陽太	川河	村本	正	甚彰
川神	立村	直嘉	誠進	川菅	野村	司郎	河木	木中	可次	允明	河木	北倉	芳文	夫仁	久木	田岩	睦芳	久黑	保木	正	弥治
木久	保島	嘉正	哉雄	木串	田林	三郎	桑小	國桑	慎重	武郎	桑小	倉劔	利辰	子章	黑小	池柳	五妙	黑小	島野	守	吉久
小近	藤山	三進	秋郎	小松	川井	之修	前松	小前	當慎	子治	前松	岡本	辰微	雄夫	小前	田谷	英次	牧松	野浦	男吉	順男
楓松	村浦	啓富	一輔	松三	本田	修蕃	松三	堀松	參保	一郎	松三	本延	文正	夫卓	丸道	尾原	文喜	三滿	田川	勇久	輝明
三水	宮崎	基正	嘉男	水務	谷台	也人	水武	沼藤	三英	之雄	水村	野尾	沢正	了丞	蓼村	森岡	善信	宮村	森仲	高希	久健
室森	橋江	整利	治孝	森中	木田	弘宏	望名	月取	義敏	雄磨	中望	中藤	新正	丞二	森中	藤西	一正	村中	野井	仁貫	七二
中長	野村	武次	彦雄	中長	野村	政寅	中長	柴林	三孝	郎龜	中長	山竹	貞哲	修三	中長	山嶺	公昌	永並	村井	昭孝	也夫
仁沼	井木	次敵	林男	西根	本會	太貞	西根	崎浦	孝芳	輝郎	西野	川口	邦榮	安敵	野小	笠原	長敏	野小	倉田	順三	九義
野小	倉武	一男	武次	野小	戶本	龜和	野小	田切	芳淺	敏	緒小	原小	原小	原小	太小	田小	敏	太小	田小	泰	弘

章充獎泰浩次郎雄亘郎治忠郎男稔一司郎司二勉惠貞文次彦京男彦夫之昭太郎也徹	塚本藤井野水木所村橋谷田山田辺井崎西山由吉小須之槇小豊山鈴高矢	大岡岡佐齊桜鹿清鈴鈴田田高宝館堤寺遠鳥梅渡安山山吉吉小須之槇小豊山鈴高矢	義直志雄司一人勲三千裕彦太郎喬三夫一雄勇枝夫都壽宏訓吉清正毅子敬和吉	康正富秀精純義三千真梅得勤昭秀勇長正勝春清禮隆正道正信	島田部竹田井川崎山木口村橋松野利田谷井田辺野崎中本川野竹根田阪崎藤木坂	大和岡佐齊桜塩芝須鈴田田高高龍玉寺戸鳥梅渡矢山山山吉吉菊白前吉堀五十鈴保	惠晃裕夫輔浩比久敏雄子輔道男郎雄通次信雄一郎幸昭彦雄三義夫博八郎榮	一健茂泰隆亮盈之經文芳顯朋義憲忠雄一利精政和壽謙勝健昭嘉馨八德	里林田藤原辺田藤木野村瀬橋智村塚苧永沢辺度崎名村岡田美戸見開川田藤水	大大岡押齊桝沢柴須鈴染田高高武谷手戸富後渡八山山山吉吉渥安逸吉谷齊清林	雄成稔吾介雄郎臣夫二造脩治昇太郎雄孝男雄修行夫二雄雄守登一紀雄勇宏一郎榮三郎	光由健豊貞二顯俊豊兵秀達信龍光敏和耕嶽久貞喜悠義洋義榮三郎	熊塚田村野村田崎木馬辺木橋花田山岡村辺尋口田根井沢山伯口崎田村林堀	大大岡奥佐坂沢柴鈴相田高高竹谷鶴外富上渡八山山山好吉龜佐野宮高瀧米嶋西	昭存一才生義郎雄強男合子雄男男三郎雄一肇一男保子夫文清寛康繁也宏虫男	智正忠止政琳次花繁秀康百豊敏哲英良朝三武信浩一久敏成盛治敏	恒塚田野藤本野下木根中居橋内野木池畑野瀧理瀬田根塚沢島藤屋下本井田塚田	大大岡奥佐坂猿部城鈴関田高高竹唯露外東上鷺亘柳山山横吉相齊土松岸小勝間田塚田	三淑吉義太郎三人郎美介生和吉夫糾勝イ操助男涉二郎美五市二光夫好雄弘男藏彦造	一賢一友中芳三正慎諭正民慎康ヤヨ誠真昭孝一英正良良治実昭卓愛	内塚崎井藤井井字石木木中村橋嶋吉町山田田辺井田根在崎像島内井藤野下井田内	大大岡奥佐酒桜七白鈴住田田高瀧館常寺遠上梅渡柳山山遊吉宗大竹松加町日内鶴山
--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--	-------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------	--	---------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------